

要 旨

試験委託者 環境省

表 題 N－（４－ブロモブチル）フタルイミドのオオミジンコ（*Daphnia magna*）に対する急性
遊泳阻害試験

試験番号 No. 2005－生113

試験法ガイドライン

本試験は、厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長、環境省総合環境政策局長連名通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」（薬食発第 1121002 号、平成15・11・13 製局第 2 号、環保企発第 031121002 号、平成 15 年 11 月 21 日、平成17年 4月 1日 最終改訂）に準拠して実施した。

- 1)被験物質 : N－（４－ブロモブチル）フタルイミド
- 2)暴露方式 : 半止水式(24 時間目に試験液の全量を交換)
- 3)供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4)暴露期間 : 48 時間
- 5)試験濃度(設定値) : 対照区, 2.4, 4.3, 5.7, 7.6, 13 mg/L
公比 ; 変則公比(1.3 ～ 1.8)
- 6)試験溶液量 : 100 mL／容器
- 7)連数 : 4 容器／試験区
- 8)供試生物数 : 20 頭／試験区 (5 頭／容器)
- 9)試験温度 : 20±1 °C
- 10)照明 : 室内光、16 時間明／8 時間暗
- 11)給餌 : 無給餌
- 12) pH : 試験溶液の pH調整は行わない
- 13)分析法 : HPLC 法

結 果

1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質濃度の変動は揮散ならびに分解による減少と考えられたため、時間加重平均(暴露開始時および 24 時間換水前、ならびに 24 時間換水後および暴露終了時の測定値の対数平均を算出し、その算術平均値)を求め、各影響濃度を算出した。

2) 24 時間暴露後の結果

50 %遊泳阻害濃度 (EC_{50}) : 5.0 mg/L (95 %信頼限界 : 4.3 ~ 5.7 mg/L), Logit
0 %阻害最高濃度 : 4.3 mg/L
100 %阻害最低濃度 : 5.8 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

50 %遊泳阻害濃度 (EC_{50}) : 3.8 mg/L (95 %信頼限界 : 3.4 ~ 4.1 mg/L), Logit
0 %阻害最高濃度 : 3.2 mg/L
100 %阻害最低濃度 : 5.8 mg/L